

日本語日本文学科

■アドミッション・ポリシー

日本語日本文学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容を全うし、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求める。

知識・技能	●日本語・日本文学および日本文化に関して理解を深めたい人。 ●高等学校卒業程度の国語に関する知識を備えている人。
思考力・判断力・表現力等の能力	●日本語・日本文学および日本文化の歴史的な変遷を視野に入れ、多様な観点から物事を捉えようとする人。 ●物事を論理的に分析し、適切に表現しようとする人。
主体性・多様性・協働性	●知的な好奇心を持ち、自ら真理を追究しようとする人。 ●日本文学や古典芸能に関心を持つとともに、それらを取り巻く様々な問題を解決しようとする人。 ●日本語を用いたコミュニケーションの態に精通し、対話を活かした分野で働こうとする人。 ●外国人のための日本語教育に主体的に取り組み、国際交流に尽力しようとする人。

学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

小論文型

小論文テーマ：

日本語や日本文学について一つのテーマ(ことば・作品など)を選び、その内容や特徴、魅力などについて、考えていることを具体的に記しなさい。
(解答時間90分/文字数1,000字以内)

評価ポイント

- ・論理的な構成力
- ・問題発見能力
- ・自己表現力

活動アピール型

(アピール:5分/質疑応答:10分)

評価ポイント

1. 自己表現力
2. 日本語運用能力
3. 質疑への対応力

活動アピール型(スポーツ特別選抜)

(アピール:8分/質疑応答:7分)

評価ポイント

1. 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
2. スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
3. スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていきたいかが述べられているか。

自己推薦書および面接の評価ポイント

自己推薦書

1. 場面に応じた日本語運用能力
2. 論理的な構成力
3. 自己表現力
4. 本学の日本語日本文学科で学びたいという意欲

面接

1. 場面に応じた日本語運用能力
2. 論理的な構成力
3. 自己表現力
4. 本学の日本語日本文学科で学びたいという意欲

講義受講型

講義テーマ：

日本語・日本文学に関する講義
(講義30分/レポート作成60分)

レポートに対する評価ポイント

1. 講義内容の理解力
2. 論理的な構成力
3. 問題発見能力

探究学習発表型

(発表:5分/質疑応答:10分)

評価ポイント

1. 自己表現力
2. 探究活動の説明内容
3. 質疑への対応力